



ぼうさいあいち

会報30号 (夏だより)

発行日 令和5年6月1日

特定非営利活動法人

愛知県防災士会

「防災啓蒙活動の継続」

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は愛知県防災士会の活動に格別なご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

3月8日から始まった「WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)」では日本選手が一つにまとまり、さよなら勝ち等、素晴らしいプレーの連続で、私たちに興奮と感動を与えてくれました。日本の14年振りの優勝で幕を閉じ、久し振りに明るい話題を提供してくれました。

さて、2月6日にトルコ南東部を震央として、「トルコ・シリア地震」が発生し、住宅の違法建築等でトルコでは大きな被害を受けた道路等のインフラも崩壊するとともに、シリアでは内戦の為、各国からの支援活動も思うように進まない状況下にあります。

又、1月24日から25日にかけて、新名神高速道路の三重県から滋賀県までの下り線で約34.5kmわたって車両の立ち往生が連なり、解消するまでほぼ丸一日、除雪等を行い、通行再開まで半日以上を費やすほどの大規模な混乱に繋がりました。

気象庁等より、事前(1週間前)に「10年に一度の大寒波がやってくる」と注意情報が繰り返し呼びかけられていた中での発生は今後の課題として、再発防止に繋げて頂きたいと思えます。

予告なしで発生する地震災害、事前に注意情報が呼びかけられる大雪・風水害等の災害も事前の備えが益々重要になります。

今年度も、愛知県防災士会は少しでも多くの地域防災を展開し、多くの方に災害時の防災意識を高める啓蒙活動を続け、皆様と共に進んでまいりますのでご支援・ご協力をお願いします。



NPO 法人
愛知県防災士会
理事長 寺島 一徳

会報30号 目次

- P1…理事長あいさつ P2～3…蒲郡市研修会 P4…愛知工業大学講習 P5…スキルアップ研修
P6…春の広小路市 P7…西尾張・海部ブロック会員集会 P8～9…ドキュメンタリー映画「生きる」
P9…事務局からのお知らせ P10…防災備品リスト
-

「地区防災リーダー研修会」

赤い羽根共同募金市民活動助成事業

日時：令和5年1月20日（金）18時50分～20時40分

令和5年2月 3日（金）18時50分～20時40分

場所：蒲郡市民会館 大会議室

講師：愛知県防災士会 防災アドバイザー 小塚 達也

補助者：小林 春代、河合 美恵子

第1回 2023(R5)年1月20日（金）18時50分～20時40分

司会…防災塾 ～知ってて蒲郡～ 小林 春代

開催主催挨拶…文書配布

小塚講師…紹介文書配布

項 目	内 容
「被災したら ～私のできる事～ 基本のキ」 ●被災とは ●被害を最小限に！！ ●被災するとライフラインが遮断！！ ●防災準備 「物」「情報」「知恵」 ●被災に対応するために 「建物を見直す」「火災は」「ケガなどに対応」 「その他の対応」 “いつか” はいつも急に来る	配布資料・パワーポイント 配布資料にそって説明 防災ポーチ 収納品紹介 救急用品 救助笛/防犯ブザー 携帯食(羊羹/ナッツ等) サバイバルブランケット ビニール袋 ウエットティッシュ 小型ライト など

配布資料…：講師資料（A4 P2 ）

：防災塾 ～知ってて蒲郡～

防災和手ぬぐい・南三陸町 のぞみ作業所 手すきハガキ・シトラスリボン(蒲郡版)

啓発ちらし「防災関係 SDGs 説明」「逃げ遅れ0」「複合災害を考える」

「家具固定」「防災/福祉ボランティア紹介・会員募集」など

第2回 2023(R5)年2月3日(金) 18時50分～20時40分

まとめ/閉会挨拶…防災塾 ～知ってて蒲郡～ 天野副会長

小塚講師…内容説明

項 目	内 容
<p>「被災したら ～私のできる事～ 実践編」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害が起こる前に！ ●災害が起きたら！ ●災害が起きたら！ ●外出時に被災したら！ ●防災グッズを用意しておこう！ <p>シーン別</p> <ul style="list-style-type: none"> ●防災ポーチ(例) 一覧表 ●非常持ち出し袋(例) 一覧表 ●備蓄品 1(例) 一覧表 ●備蓄品 2 配慮の必要な方 一覧表 高齢者用・障がい者用 一覧表 	<p>配布資料説明 ・パワーポイント 実物提示説明 ランタン</p> <ul style="list-style-type: none"> カセットガスストーブ ヘッドライト付きヘルメット 厚底スリッパ 手袋(軍手/革手など) 携帯トイレ ロープ サバイバルブランケット 緊急医療品/常備薬 ドライシャンプー 汗拭き取りシート (ノンアルコールタイプ) 使い捨てカイロ 毛布/寝袋

配布資料…講師資料 P7

配布資料紹介(2回分)

防災塾 ～知ってて蒲郡～

…啓発ちらし

「もしもの時の心の準備」「在宅避難の進め」「家具固定」「感震ブレーカー」

「防災研修機関情報」

…活動資機材紹介

：家具固定模型 ；紙芝居「しってけ じしん」 ；地震啓発イラスト(紙芝居様式)

…活動経過

…会員募集

取材担当 小林 春代

「愛知工業大学 防災士講習」

日時 : 令和5年2月19日(日) 16時00分~17時00分

場所 : 愛知工業大学 自由が丘キャンパス

講師 : 愛知県防災士会 理事 伊藤 知恵

令和5年2月19日(日) 16時~17時 先生、生徒、一般市民を対象に全員で62名、愛知工業大学にて防災士講習が行われました。

愛知県支部として第21講を担当し、皆様真剣に聴講されていました。

しかし・・・途中で、非常持出袋を用意している方何人いますか?と質問しましたら、準備している人は10人以下で、取得目的のみで受験されているのが少々残念でしたが、今日を機会に非常持出袋を準備して下さいと話しました。

合格してからの、防災士としての地域での役割、自治体での活動など、事例を交えて講義し、防災士を取得するだけでなく、是非愛知県支部に加入するよう連呼しましたら、会費はいくらですか?との問いがあり、加入が何人か出る事を祈るばかりです。



取材担当 伊藤 知恵

「スキルアップ研修（楽しく防災活動を！！）」

日時：令和5年2月23日（祝・木）10時00分～12時00分

場所：東特会館 4階会議室

講師：愛知県防災士会 防災アドバイザー 小塚 達也

「被災時救急法」被災してすぐに起こりうる傷病者との遭遇！あなたは、こんな状況に遭遇したらどうしますか？をテーマに平常時と被災時の救急の違いについて、プロジェクターと資料（レジメ2枚）により丁寧に説明、休息をはさんで後半は下記資料の①の手袋のはめ方はずし方～⑦の傷病者運搬法までを実践しました。



今回の参加者で現職の郵便局長Aさんは地域の住民の皆さんと顔のわかるお付き合いをしておられ「災害時イザ職場で何が出来るか防災士の資格をどのように役立てるかを考えていたので、今回の研修を参考に地域で生かせる防災活動を考えるのに役立った」と感想を話された。講師の小塚氏は、トルコ地震で命のタイムリミット72時間を超えて100時間を生きた人の場合、水（雪）があり布団（羽毛）にくるまり、ベッドの空間で圧死が防げた事を話されて、今すぐに来るかもしれない大地震に備え、まずは自分の命・家族・近所それぞれの命を守るのに今回の研修を役立てるようになればと締めくくった。



2023.2.23 愛知県防災士会スキルアップ研修
被災時救急法
 講師：小塚 達也

●平常時と被災時の救急の違い

平常時の救急

- 短時間で最良の医療サービスを受けられる。
- 救急搬送体制充実
- 医療設備充実
- 救急対応人員充実
- 傷病者の発生発生 など

被災時の救急

- 医療サービスを受けにくい
- 医療設備不足
- 救急対応人員不足
- 傷病者が同時発生 など

●被災時の救急

（知っておくべき事 1）

命の5要素 / 空気（3分）・体温保持（3時間）・水（3日間）・火・食料（3週間）

レスキュー（命）のタイムリミットは72時間とされていますが、これは72時間水を飲まないとはかかると言われています。体温保持も重要で、濡れたままの衣服を着ていると、体温は10度下がると言われています。深部体温が35度以下になると、低体温症と言われ、32度以下になると命にかかるとも言われています。

（知っておくべき事 2）

傷病者を見つけたらやるべき事 / 状況確認⇒1次症状判断⇒2次症状判断

・状況確認

- リスク確認 / 自分自身、パートナー、第三者、傷病者
- 救急 / 傷病者、救助器具、資材
- 発生原因 / 外力？、病気？、環境要因？

・1次症状判断

- 循環器系 / 脈、大出血
- 呼吸器系 / 気道、呼吸
- 神経系 / 意識レベル、背骨

・2次症状判断

- 全身の確認 / 顔部からつま先の確認（見る、触る、聞く）
- バイタルサイン / 脈拍、呼吸、血圧、体温、皮膚、精神状態、意識レベル
- 問診 / 症状、アレルギー、服薬、既往歴、直近の飲食排遺、経緯

●実技

- 1.手袋のはめ方、はずし方
- 2.状況確認法
- 3.1次症状判断法
- 4.2次症状判断法
- 5.心配発生
- 6.低体温症パッケージ
- 7.傷病者運搬法

2023.2.23 愛知県防災士会スキルアップ研修
被災時救急法（2）

●1次症状判断

〈原則〉1.重要器官系（呼吸器、循環系、神経）に急を要する傷病が無いか確認。
 2.問題を発見したら、チェックの手を止めてその問題への処置をする。
 3.どの問題から始めるかは、その状況から判断。
 4.傷病者がそれ以上痛つたないよう保護。環境要因を減らす。
 5.たとえ必要な処置を適切に行っても、救えない命はある。
 6.呼吸があり、血液が循環していれば、臓器供給には問題は無い。

●気道、呼吸

構成要素	症状判断	対応
呼吸器系	呼吸はしているか？ 音、色、呼吸の強さ 意識レベルはどうか？ 瞳孔反応はどうか？ 傷病者は意識しているか？ 呼吸器系 / 気道、呼吸	呼吸を確保、上部気管至上行気管、吸引 下気管至上、背骨を正常な位置にする 1次救命処置の実施（気管挿入）、必要なら顔面への処置 必要に応じて、呼吸を助える
OK		
NG		

●循環

構成要素	症状判断	対応
脈	脈を触れる	心臓機能（CPR）の再開 脈が戻るとは回復を待たない CPRを再開した場合は、傷病者から始める 比率：胸骨圧迫30/呼吸のみ2
OK		
NG		

●意識

構成要素	症状判断	対応
意識レベル	意識レベルを確認	意識レベルを上げる よく動いた意識回復は速く 止血剤の使用
OK		
NG		

●神経系

構成要素	症状判断	対応
呼吸器系	呼吸器系 / 気道、呼吸	呼吸器系 / 気道、呼吸
OK		
NG		

●神経系

構成要素	症状判断	対応
意識レベル	意識レベルを確認	意識レベルを上げる よく動いた意識回復は速く 止血剤の使用
OK		
NG		

●2次症状判断

- ・スピード、正確さ、順番で評価し、傷病リストに優先順位をつけ処置する。
- ・正常な部位と比較、観察、触覚で見る。
- ・バイタルサイン（脈拍、呼吸、血圧、皮膚の状態、体温）

取材担当 原田 友子

春の広小路市 防災ワークショップ

～いざという時に役立つ備え～

日時：令和5年4月6日（木）11時00分～14時00分

場所：広小路通り商店街ブース

講師：愛知県防災士会 副理事長 手塚 哲郎

補助者：宮澤 昌嗣、伊藤 知恵、原田 友子

昨年の秋に続き広小路商店街振興組合さんからの依頼で、ワークショップのテントブースで①災害時の新聞スリッパ作成と②緊急時トイレ対応③心肺蘇生（アッパー君）実技+命を守るロープワークをそれぞれ担当しました。

4月6日は前日からの雨で路上がかなり濡れて足元が悪く風も強くて肌寒い1日でしたが、立ち止まり、スリッパ作成をしたり、アッパー君を力の限り押す心肺蘇生の難しさを体験していただきました。

秋のイベントに参加された人で「ロープワークをもう一度教えてほしい」と言われて、命を守るロープの使い方を4種類（連続止め結び・胴もやい結び・蝶結び・鎖結び）を実技し災害時に役立てるように説明をし、参考資料を配布しました。

2日目の4月7日は強風と大雨により中止となりました。



取材担当 原田 友子

第1回西尾張・海部ブロック会員集会報告

日時：令和5年4月22日（土）午前10:00～12:00

場所：一宮市役所尾西庁舎5階会議室（E）

参加者：総数8名 欠席者14名

出席者：石垣辰夫、太田一弘、倉知彰治、近藤斎、小澤勝、広瀬一行、水野直法、大塚正寿

議題：ブロック活動促進の意見交換

進行担当：組織委員 石垣辰夫・大塚正寿

内容

- ・冒頭に自己紹介を行う。
- ・会員相互の情報交換の促進と組織活性化のため、今後順次県内7ブロックそれぞれで懇談会を開催していきます。皆様のご参加をお願いします。
- ・会員相互に連絡が取れるよう広く会員名簿の開示をお願いしたい。
- ・防災訓練に防災士の講師を派遣して欲しい、予算が少ないが講師の派遣は可能か？
- ・災害時のトイレについて講習をしている、要望があれば講習に行きます。
- ・あまブロックは、漢字に訂正依頼有り。市の住所はあま、ブロックは海部です。
- ・今回は、会員87名（5.3.31現在）全員で開催計画、

日時：令和5年9月17日（日）午前10時～12時、場所：尾西庁舎5階会議室

※上記質問に対する回答

支部には防災アドバイザー7名いるので講師派遣依頼は、どんどん支部に相談を掛けて頂ければ対応します。（理事にも講師可能の方が見えます）



出席者集合写真



会議室風景

取材担当 大塚 正寿

ドキュメンタリー映画 「生きる」

大川小学校 津波裁判を闘った人たち

小さいのちが遺した 伝えなくてはいけないこと。忘れてはいけないこと。

「あの日、何があったのか」 「事実と理由が知りたい」
親たちの強い思いが、10年にわたる唯一無二の記録となった・・・

2011年3月11日に起こった東日本大震災で、宮城県石巻市の大川小学校は津波にのまれ、全校児童の7割に相当する74人の児童（うち4人は未だ行方不明）と10人の教職員が亡くなった。

地震発生から津波が学校に到達するまで約51分、ラジオや行政防災無線で津波情報は学校側にも伝わりスクールバスも待機していた。にもかかわらず、この震災で大川小学校は唯一多数の犠牲者を出した。この惨事を引き起こした実・理由を知りたいという親たちの切なる願いに対し、行政の対応には誠意が感じられず、その説明に嘘や隠ぺいがあると感じた親たちは真実を求め、石巻市と宮城県を被告にして国家賠償請求の裁判を起こした。彼らは、震災直後から、そして裁判が始まってからも記録を撮り続け、のべ10年にわたる映像が貴重な記録として残ることになっていく・・・・・・

弁護団はたった2人の弁護士

親たちが”わが子の代理人”となり裁判史上、画期的な判決に

この裁判の代理人を務めたのは吉岡和弘、斎藤雅弘の両弁護士。

この裁判で親たちは、「金がほしいのか」といわれのない誹謗中傷も浴びせられる中、”わが子の事実上の代理人”弁護士”となって証拠集めに奔走し、わずか2人の弁護団でわが子を失った親たちとともに、5年にもわたる裁判で「画期的」と言われた判決を勝ち取った。

そうした親たちと二人の弁護士の闘いの一部始終を記録として撮り続け、膨大な闘いの記録が残った。寺田和弘監督は、この貴重な撮影記録を丁寧に構成・編集し、独自の追加撮影もあわせて、後世に残すべき作品として作り上げた。

- ・ 「学校が子どもの命の最後の場所になってはならない。」と断罪する裁判官の重い言葉。
- ・ 被害の真相と責任を追い求める遺族たちの物語。
- ・ 自然災害に対する日頃からの防災意識が低かったこと。

- ・ いざという時リーダーシップを取る人がいなかったことが被害をより深刻なものにした。
- ・ 被害の真相と責任を追い求める遺族たちの物語だった。
- ・ 教育現場での判断・指示の過ちや失敗をいかに共有できるか、未来につなげられるか。この映画は問いかけている。
- ・ 実際は行われていなかった避難訓練。廃棄された聴き取りメモ。

2審仙台高裁が下した控訴審判決は、教育現場に責任を押しつけることなく、市、県、国の組織的過失によって子どもたちの命が奪われたと断罪。親たちにとって、まさに「胸に刺さる心ある判決」だった。上告審、最高裁もこれを支持、判決は確定した。

令和元年10月10日控訴審判決確定。

『シネマスコーレにて3月～4月上映』

令和5年 3月4日

寄稿者 手塚 哲郎

事務局からのお知らせ

昨年度からブロック活動強化のため、名簿開示に同意をいただいた会員の方にブロック別名簿を作成しお送りしています。今後も連携を強化するため、名簿開示のお知らせを継続してまいります。名簿開示にご同意いただける会員の方は①ご住所②お名前③メールアドレス④電話番号の内、開示できる項目を下記の事務局までお知らせください。

また、会員の方からは「他ブロック会員の情報もほしい」という声もあり、該当ブロックへの名簿開示にご承諾をいただいた会員様に限り、名簿をお送りさせていただきます。詳しくは下記のお問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

なお、名簿は重要な個人情報ですので、お取扱いには十分にご注意いただくことを合わせてお願い申し上げます。

先月、令和5年度通常総会開催のご案内をお送りしましたが、対象の会員様には年会費の振込用紙を同封させていただきました。できる限り、6月中にお振込みをいただきますようお願いいたします。また、年会費が3年間未払いの場合、退会とみなし、4年目にはご案内等を停止させていただきますので、ご理解をお願い申し上げます。

お問い合わせ先
NPO法人愛知県防災士会 事務局
槌岡 宏行 TEL 090-6077-8313

和5年3月31日



防災備品リスト

NPO法人 愛知県防災士会

No.	項目	数量	摘要
1	会旗(三脚・ポール付)	1基	日本防災士会愛知県支部
2	幟旗(緑・橙の2色)	7枚	//
3	幟旗(緑1色)	5枚	//
4	幟旗竿	13本	緑5本・白8本
5	担架用竿	6セット	竹材12本
6	AED(心肺蘇生)	2台	自動体外式除細動器(日本語)
7	心肺蘇生訓練用人形	3体	大人用
8	練習用ロープ	156本	大・中・小を含む
9	//	50本	1本3m
10	風呂敷	181枚	紫色
11	通常総会用看板	1個	令和4年度NPO法人愛知県防災士会 通常総会
12	ノートパソコン	1台	
13			
14			

※ 防災備品リストは、東特会館4階倉庫に保管中



NPO法人 愛知県防災士会

広報委員会 編纂

〒453-0013

名古屋市中村区亀島1丁目11-14

東特会館内

